

第 37 期

中間事業報告書

(平成16年10月1日から
平成17年3月31日まで)

ユニベルス株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 .03-5148-3000 (代表)

営業報告書

(自 平成16年10月1日)
(至 平成17年3月31日)

1. 営業概況

営業の経過及び成果

当社は3期前より、営業収益の向上、在庫圧縮による収益構造の改善、また次世代の収益に向けた製品開発等の努力を続けてまいりました。当中間会計期間は前年同期に比べまして売上高は148百万円減少し、それに伴い営業利益は26百万円減少、経常利益は19百万円減少、中間純利益も4百万円減少いたしました。黒字体質は定着しつつあります。

セグメント別の売上高を見ますと、ウェイング・FA（ファクトリーオートメーション）事業は、設備投資の冷え込みの影響があるものの、地道な営業戦略、OEM先への提案営業が実り、前年同期に比べまして、30百万円（対前年同期比3.3%増）の増加となりました。

環境事業は、前年同期に比べまして、10百万円（対前年同期比11.6%減）の減少となりました。

ロジスティクス事業は、新規の顧客の獲得がございましたが、既存顧客の設備投資一巡による減少があり、結果として前年同期と横ばいとなりました。

セキュリティ事業は、SAS（物品監視システム）を中心に首都圏でビジネスを展開しましたが、ドラッグストア等の新規出店の減少などもあり、18百万円（対前年同期比39.9%減）の減少となりました。

情報・通信事業は、前年同期に比べまして220百万円（対前年同期比79.7%減）の減少となりました。これは昨年のEIS（エレクトリック・インフォメーション・システム）の特需がなくなり例年同様の売上に戻ったためであります。

最後に、その他電子機器は、前年同期に比べまして37百万円（対前年同期比54.2%増）の増加となりました。

収益面を見ますと、全体の売上高は前年同期に比べまして148百万円減少しましたが、販売費及び一般管理費の経費削減努力を継続の結果、営業利益は前年同期と比べまして26百万円の減少にとどまりました。

経常利益は前年同期に比べまして19百万円の減少、中間純利益は前年同期に比べまして4百万円の減少となりました。

この結果、当中間会計期間の売上高は1,497百万円（対前年同期比91.0%）、経常利益25百万円（対前年同期比56.6%）、中間純利益15百万円（対前年同期比76.8%）となりました。

2. 会社の概況（平成17年3月31日現在）

(1) 主要な事業内容

当社はエレクトロニクス機器の開発、製造、販売を主な事業の内容とし、高度なエレクトロニクス関連技術でさまざまな製品を産業界に送り出しております。

コアとなる技術はコンピュータ、通信、画像処理等であり、打ち合わせから開発・製造・アフターサービスまで一貫した生産活動を行っております。

ユーザーは、工業計測・計重・重工・自動車・機械・食品・物流・環境・メディカル・セキュリティ等多岐に亘っております。

[主要製品]

区 分	主 要 用 途	品 目
製 品	ウエイング 自動計量制御 (液体、粉体の連続充填の計量制御、トラックスケール、ホッパースケール、パッカースケール、ウェイトチェッカー、食品加工プラント、化学プラントの計重、配合計量)	ロードセル指示計、ウエイングコントローラ
	ファクトリーオートメーション ファクトリーオートメーションシステムの中で圧入、加締め、トルク等の計測、制御管理	デジタル指示計、ダイナミック・フォース、プロセッサ、DCアンプ、ロードセルコンバータ、シグナルコンディショナ
	環 境 環境（大気、水質、地震、振動、騒音）の計測、分析、記録、通信	データロガー、地震計
	ロジスティクス サプライチェーン・マネジメントを実現する手段としてのカートマネジメントシステム 棚卸支援	CMS（カートマネジメントシステム）、オーディター端末
	セキユリティ 防犯、機密保持、偽造防止、万引き防止	SAS（物品監視システム）
	情 報 ・ 通 信 生産現場での各データ記録、収集、分析による品質向上、生産性の向上	プロセスレコーダー、データロガー、インテリジェントプリンタ、LIF-DU
商 品	その他 当社製品と組み合わせるセンサー等用途はウエイング、ファクトリーオートメーションと同じ	アルチバリオNANA ロードセル、キャリブレータ、mmEye

(2) 主要な営業所及び工場

- ◎本 社 東京都中央区銀座7-16-3
- ◎営業所 技術センター（埼玉県越谷市）
大阪営業所（大阪府大阪市）
名古屋営業所（愛知県名古屋市）
広島営業所（広島県広島市）
福岡営業所（福岡県福岡市）

(3) 株式の状況

- ① 会社が発行する株式の総数 17,000,000株
- ② 発行済株式の総数 5,370,500株
- ③ 株 主 数 3,701名
- ④ 大 株 主

株 主 名	当 社 へ の 出 資 状 況		当社の当該株主への出資状況	
	持株数	議決権比率	持株数	議決権比率
吉 本 喬 美	1,562,300株	29.09%	—	—
星 竹 夫	134,000株	2.49%	—	—
ユニパルス社員持株会	125,400株	2.33%	—	—
UFJ信託銀行株式会社	100,000株	1.86%	—	—
日本生命保険相互会社	100,000株	1.86%	—	—
日本証券金融株式会社	72,500株	1.34%	—	—
降 旗 徹	72,000株	1.34%	—	—
野村信託銀行株式会社投信口	65,700株	1.22%	—	—

(4) 従業員の状況

従業員数		前中間比増減	平均年齢	平均勤続年数
男性	92名	(-) 20名	36.60才	9.27年
女性	25名	(-) 3名	34.00才	5.08年
合計又は平均	117名	(-) 23名	36.30才	8.12年

(注) パートタイマー及び嘱託契約者42名(8時間就業換算人員)を含んでおりません。

(5) 取締役及び監査役

地位	氏名	担当又は主な職業
代表取締役会長	吉本 喬 美	
代表取締役社長	後藤 克 誓	
取締役	和田 倫 幸	経営統括本部長
取締役	石丸 義 信	技術本部長
取締役	中澤 昭 二	製造本部長
取締役	秦 信 行	大学教授
常勤監査役	小原 正 一	
監査役	藤井 幸 弘	税理士
監査役	山本 清 次	公認会計士
監査役	大村 卓	

- (注) 1. 中澤昭二氏は平成16年12月11日付で取締役に就任しました。
 2. 秦 信行氏は平成16年12月11日付で商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役に就任しました。
 3. 取締役 星 竹夫氏は平成16年12月11日付で取締役を退任しました。
 4. 監査役 小原正一、藤井幸弘、山本清次及び大村 卓の4氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

中間貸借対照表

(平成17年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	4,032,906	流動負債	1,301,818
現金及び預金	1,762,010	支払手形	436,100
受取手形	556,173	買掛金	90,766
売掛金	476,943	一年以内に返済予定の 長期借入金	653,744
たな卸資産	1,144,541	未払法人税等	8,355
繰延税金資産	83,735	その他	112,852
その他	13,531	固定負債	1,797,624
貸倒引当金	△ 4,030	長期借入金	1,418,385
固定資産	3,551,089	退職給付引当金	34,968
有形固定資産	1,711,527	役員退職慰労引当金	281,994
建物	589,194	その他	62,276
土地	938,253	負債合計	3,099,443
その他	184,078	資 本 の 部	
無形固定資産	35,372	資本金	1,731,575
投資その他の資産	1,804,189	資本剰余金	1,731,475
投資有価証券	819,411	資本準備金	1,431,475
繰延税金資産	693,156	その他資本剰余金	300,000
賃貸用不動産	193,106	利益剰余金	1,172,718
その他	98,550	利益準備金	60,922
貸倒引当金	△ 35	任意積立金	966,400
		中間未処分利益	145,396
		株式等評価差額金	151,217
		資本合計	4,484,552
資産合計	7,583,995	負債及び資本合計	7,583,995

中間損益計算書

(自 平成16年10月1日
至 平成17年3月31日)

(単位：千円)

	科	目	金額
経常損益 の部	営業損益の部	営業収益	1,497,624
		営業費用	1,073,200
		売上原価 販売費及び一般管理費	393,953
		営業利益	30,471
	営業外損益の部	営業外収益	15,837
		営業外費用	20,584
	経常利益	25,723	
特別損益 の部	特別利益	7,435	
	特別損失	764	
	税引前中間純利益	32,395	
	法人税、住民税及び事業税	4,363	
	法人税等調整額	12,388	
	中間純利益	15,644	
	前期繰越利益	129,752	
	中間未処分利益	145,396	

株 主 メ モ

決 算 期 日 9月30日

定時株主総会 12月中

1単元の株式数 100株

公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞

当社は、貸借対照表及び損益計算書を、決算公告に代えて、ホームページに掲載しております。

貸借対照表等の掲載場所は次のとおりであります。

<http://www.unipulse.com/jp/ir/calcrep.html>

名義書換代理人 U F J 信託銀行株式会社

同 取 扱 場 所 U F J 信託銀行株式会社 証券代行部

同 取 次 所 U F J 信託銀行株式会社 全国各支店